Bio echo net

quick

非接触体温計 クイック Made in Japan

取扱説明書



正しくご使用いただくため、ご使用前に本書ならびに本製品の表示ラ ベルをよくお読みください。本書は保証書を兼ねています。大切に保管 してください。

単4形アルカリ乾電池(お試し用) ……2本 取扱説明書(本書) 1枚 データ通信機能について・ 添付文書

正しく測定するための注意

運動や入浴、飲食の直後は正しい体温が測れません。

30分ほど時間をあけてから測定してください。

汗をかいてるときは正しい体温が測れません。

あらかじめ室温になじませてから使用すること。

30分程度室温(10℃~40℃)になじんでから再度測定してください。 使用場所と保管場所の室温が異なっていると、正確に測れない場合が あります。

本製品について、 本製品は体温を測定するための機器であり、皮膚上のある部位を非接触的に測定することで、 その部位の表面温度を得るために用います。腋下に相当する体温を得るためには補正温モード(※)を使用し、額中央部を測ってください。一般成人の方が本書をお読みいただき、本製品 の効能や危険性についてご理解いただいた上で、健康状態にかかわらず新生児から高齢者ま での体温測定にご使用いただけます。

での体温測定にご使用いただけます。 なお、本製品は医療機関、介護施設、事業所、学校など多数の人が集まる屋内環境での体温測 定時のスクリーニング(発熱者の有無選別)にご活用いただけます。 (※)補正温モードにより得られる体温は必ずしも腋下温度に一致するものではないことをご 理解の上、体温の目安としてご使用ください。

本製品は「絶対零度(-273.15℃)以上の温度を有するすべての物体は、その物体の表面温度 と表面状態に応じた赤外線を放射している。」という物理現象を基にし、赤外線から温度を測る放射温度計の技術を体温測定に応用したものです。本製品が体温を得るために用いている赤外線センサはサーモパイルです。本製品には測定した皮膚の温度をそのまま表示する実測

体温の測り方 ※ここでは「補正温モード」による手順を説明しますが、「実測温モード」も同様の手順で測定できます。

電源スイッチを押し、◎マークが 点灯するのを待ちます



電源が入ると、液晶表示が 全点灯し、バックライトが約 3秒間点灯します。

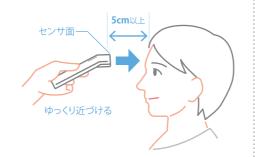


点滅 🔷 💮 点灯 ◎マークが点滅から点灯に 切り替わると、測定可能にな

ります。



本体をおでこに近づけます



本体を持ち、ひたいとセンサ面が平行になるよう にして、5cm以上離れた距離からゆっくりと近づ けてください。バックライトが明るく点灯し、5cm 以内になると自動的に測定します。

本体を近づけすぎるとブザー音(ピコピコ…)で 警告します。ブザー音が止むまで本体を離してく ださい。

◎マークが点灯する前に近づけても測定できま せん。

「ピー」と鳴ると、測定結果が表示されます



バックライトが約3秒間 点灯します。

37.5℃以上のときは、バ ックライトが赤色になり ます。

続けて測定する場合は、 再度おでこに近づけてく

表示温度範囲よりも低いときは" 🚨 "、表示温度範囲よりも高いとき は"**H**¹"が表示され、ブザー音(ピーピピッ)が鳴ります。詳しくは、「**故** 障かな?と思ったら」を参照ください。



同時に測定結果が外部機器へ送

ペアリング済みの外部機器と接続 できていない場合は、Bluetooth® 接続マーク繋が点滅します

電源スイッチを押し、 電源を切ります



使用後は電源を切ります。電源を切り忘 れても、操作がなければ自動的に電源が 切れます。(オートパワーオフ機能)

使用後は収納スタンドにセットして保管 してください。

測定モードについて

本製品には、ひたいの温度をわき下温度に換算する 「補正温モード」と、測定した温度をそのまま表示 する「**実測温モード**」の2つの測定モードがありま

測定モードの変更方法



補正温モード 短く押す

った場合は、一度電源を切り、再び電源を押して測定モードを選択してください。

電源スイッチを 実測温モード変更時には、ブザー音(ピピピ)が鳴ります。希望する測定モードにならなか

実測温モード

事前の準備

電池を入れる

ご購入時には電池が入っておりません。「**電池の交換方法**」を参照し

・ペアリング (外部機器への初期登録)

て、付属の電池を入れてください。 Bluetooth®によるデータ通信機能があり、測定結果を外部機器へ送

信することができます。詳しくは別紙「データ通信機能について」を参

電池の交換方法

汗を拭き取り、30分程度室温(10℃~40℃)になじんでから再度測定し てください。

動作原理

温モードと、額中央部の温度から腋下温度に換算して表示する補正温モードがあります。



雷池カバーの指がかり部分を押したがら 矢印の方向へスライドさせて、電池カバーを外します。



表示にあわせて電池を入れる方向を確認します。



て入れてください。



単4形アルカリ乾電池 2本を入れます。 矢印の方向に差し込んで、電池カバーを 電池の⊖側をバネに押し付けるようにし しっかり閉めてください。

使用済みの電池は各自治体の廃棄方法に従って処分してください。長期間使用しない場合は、本体から電池を取り出して保管してください。電池が液漏れすることがあります。

お手入れ・保管の方法

使用時に確認すること

- 本体に傷・割れ・欠けた部分がある場合は使用しないでください。
- 本製品は防水構造ではありませんので注意してで使用ください。
- 本体の電池カバーが確実に閉じられていることを確認してください。

本体のお手入れ

- 本体の汚れた部分は乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 水または中性洗剤を染み込ませた布は、固く絞ってご使用ください。
- センサ部のほこりや汚れた部分は柔らかい布や綿棒で軽く拭き取ってください。
- 本体は水洗いしないでください。(本製品は防滴・防水仕様ではありません)
- ・水または中性洗剤以外によるお手入れは故障の原因になりますので使用しないでください。 • センサ部のお手入れの際、強い力を加えるとセンサが破損しますのでご注意ください。

保管の注意

- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、振動、衝撃を受ける場所、ほこりの多い場所、火気 の近くには保管しないでください。
- 水気の付いたまま保管しないでください。
- 重いものをのせたり、重いものの間にはさまないでください。
- 長期間使用しない場合は、本体から電池を取り出して保管してください。

各部の名称

表示部の説明(図は全点灯状態)



本体



安全上のご注意

で使用前によくお読みください

取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いに なる人や、他の人への危害や損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能 性が想定される内容を示します。



誤った取り扱いをすると、人に障害を負わせたり、物的損害(家屋・家財・ペットなどへの損害)が発生する可能性が 想定される内容を示します。



強制 必ず守る

使用上、必ず守っていただきたい行為を示します。

警告

測定結果による自己判断、治療は危険ですので医師の指導に従うこと。 自己診断は、病気の悪化につながる恐れがあります。



お子様の手の届かないところに保管すること。

事故や故障の原因となります。

センサ部は、汚れたまま使用しないこと。

正しい測定結果がでない恐れがあります。

万一、乾電池の液が目に入ったり皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で 洗い流し、医師の治療を受けること。

けがや障害の原因となります。

⚠ 注意

病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近く、高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下 では使用しないこと。



発火、引火の可能性があります。

以下の医療用電子機器との併用はしないこと。

·MRI装置(磁気共鳴画像診断装置) •高圧酸素治療装置

事故や誤作動を招く恐れがあります。

使用条件(周囲温度、相対湿度、気圧)の範囲外で使用しないこと。

正しい測定結果が出ない恐れがあります。

直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、ほこりの多い場所での保管は避けること。 保管及び輸送条件の範囲外で保管すると事故や故障の原因となります。

電磁波を発生する機器(電子レンジなど)や電波を発生する機器(携帯電話など)の近く で使用しないこと。

誤作動や故障の原因となります。また、正しい測定結果がでないことがあります。

本体を分解・修理・改造しないこと。

事故や故障の原因となります。製造業者以外によって行われた分解・修理・改造及び調 整などについては、製造業者はその責任を負いません。

本体を落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと。

故障の原因となります。

本体に水をつけたり、かけたりしないこと。

本製品は防滴・防水仕様ではありません。内部に液体が入ると故障の原因になります。

電池は指定の電池(単4形アルカリ乾電池)を使用すること。

アルカリ乾電池以外の電池を使用した場合、動作保証できません。

電池の極性(+・-)の方向に注意して挿入すること。

発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

電池を交換する際には、電池と患者を同時に触らないよう注意すること。

導電接続が生じる可能性があります。

使用時には測定モードを確認すること。

腋下に相当する体温を得るためには補正温モードを使用してください。

○ 以下の場合は正しい測定ができない場合があるので、注意すること。

・汗などで額が濡れている場合

- •エアコンの近くなど風のあたる場所で測定した場合
- ・直射日光が額にあたっている場合
- ・髪の毛や化粧(ファンデーション)など、測定の妨げになるものが額にある場合
- ・測定する直前まで、本体が測定する場所とは気温の異なる場所にあった場合

本製品の表示温度範囲外の温度を測定した場合、測定値は表示されない。 表示温度範囲内の対象に対して測定してください。

使用中に異常(変形,高熱,異臭など)が生じた場合は、直ちに使用を中止すること。

長期間使用しない場合は、本体から電池を取り外しておくこと。

電池の液漏れによって機器の故障や、触れることで皮膚に障害を与える恐れがありま

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、工事設計認 証を受けた無線設備を内蔵しているため、本設備の無線機能を使用するときに無線 局の免許は不要である。なお、日本国内でのみ使用できる。また、この無線設備を分 解・改造すると法律で罰せられる場合がある。

本製品は2.4GHz周波数帯の電波を使用している。同一周波数帯を使用する無線機 器、電子レンジ、無線LAN機器などと本製品を同時に使用すると、電波の干渉により通 信が途切れる場合がある。

Bluetooth®による外部機器との無線データ通信機能を使用する場合には、患者漏れ 電流による危害の可能性を防ぐ目的で、患者とその外部機器との間隔を1.5m以上離

使用済みの電池および本製品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄方法に従って処分 すること。

故障かな?と思ったら 下記の方法でも状態が変わらない場合には、 お買い上げの販売店、または弊社ホームページお問い合わせフォームよりで連絡ください。

こんなとき	原因	対処方法	
電源スイッチを押しても 何も表示されない	電池切れです。	新しい電池と交換してください。「電池の交換方法」を参照ください。	
	本製品の故障が考えられます。	保証の範囲内においては修理・交換の対象となります。 当社ホームページお問い合わせフォームよりご連絡ください。	
電池切れマーク (※)が点灯している	電池残量が少なくなっています。	新しい電池と交換してください。	
電池切れマーク区が点滅している	電池残量がもう少しでつきます。	ほどなく電池切れとなりますので、新しい電池をご用意ください。	
「La」が表示される	測定値が表示温度範囲より低いです。 ・補正温モードのとき:34℃未満です。 ・実測温モードのとき:0℃未満です。	使用表示温度範囲内の対象に対して測定してください。 センサ部の汚れを確認してください。	
「Hl」が表示される	測定値が表示温度範囲より高いです。 ・補正温モードのとき:42℃を超えています。 ・実測温モードのとき:80℃を超えています。	使用表示温度範囲内の対象に対して測定してください。	
「EGI」が表示される	周囲温度が10℃未満です。		
「[□□□」が表示される	周囲温度が40℃を超えています。	この表示は故障ではありません。 本製品を10℃~40℃の室温で30分以上馴染ませてから測定してください	
「ED3」が表示される	本製品の温度が急激に変化していて正確に測定できません。		
「EHC」が表示される 「EHl」が表示される 「EH2」が表示される	本製品の故障です。	で使用できません。 保証の範囲内においては修理・交換の対象となります。 当社ホームページお問い合わせフォームよりご連絡ください。	
測定値が低くなる	センサ面が額方向に向いていないときは 正しく測れない場合があります。	角度を変えて測り、最適な位置を覚えてください。	
	外から帰ってきたとき、汗をかいているときは 低く測定される場合があります。	30分程度室温に馴染んでから測り直してください。	
測定値が高くなる	直射日光が皮膚にあたっているとき、 運動、入浴、食事のあとは体温が高くなります。		
物の温度を測ると、測定値が低くなる	液体などを容器の外側から測定した場合、実際の温度よりも低くなります。		
表面が鏡のようなものは測れますか	表面が鏡のように反射するものは対象面までの距離を検出できず、測定できない場合があります。		

保証について

保証規定

- 1. 取扱説明書、付属書などの注意書に従った使用状態で、保証期間に故障した場合は無償修理または交 換いたします。

- 換いたします。

 2. 保証期間内に故障して修理を受ける場合は、販売元または製造元にご連絡ください。

 3. 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

 イ)取り扱いの誤りにより発生した故障および損傷

 ロ)製品の分解、改造あるいは不当な修理により発生した故障および損傷

 ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変などの不可抗力および電源の異常電圧などによる故障
 および損傷

- および損傷
 二)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 水) 故障の原因が本製品以外に起因する場合
 へ) 保証書のを現示がない場合
 ト) 保証書に各項目の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 4. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証規定について

- 1木証がたんとく ついて、
 1.保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 2.この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
 3.保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、販売元または製造元にお問い合わせください。
 4.製造業者以外によって行われた分解・修理・改造および調整などについては、製造業者は一切の責任を発言さればできません。のでで注音ください。 負うことができませんのでご注意ください。

保 証 書			
販 売 名	非接触体温計 HD 型 式 HD30B		
保証期間	ご購入日より 1年間 ご購入年月日 年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 TEL		
販売店			

什样レ構成

仕様と構り	足	
販売名	非接触体温計 HD	
型式	HD30B	
一般的名称	皮膚赤外線体温計	
医療機器分類	管理医療機器	
測定部位	皮膚(補正温度の場合は額中央部)	
測定方式	赤外線式	
表示温度方式	実測温度および補正温度方式	
表示温度範囲	0.0℃~80.0℃ (実測温モードのとき) 34.0℃~42.0℃ (補正温モードのとき)	
最小表示単位	0.1℃	
最大許容誤差	実測温モードにおいて 22.0°C~35.9°C:±0.3°C 36.0°C~39.0°C:±0.2°C 39.1°C~42.0°C:±0.3°C ※標準室温23°Cにて黒体炉を使用した場合 0.0°C~80.0°C:±2.0°C (物体を測定したとき)	
体温表示	デジタル表示3桁+℃,0.1℃毎	
電池	単4形アルカリ乾電池 2本(DC3.0V)、交換式	
電撃保護	内部電源機器	
水に対する保護	IPXO(防滴・防水ではない)	
空気・可燃性ガス/酸素/亜酸化窒素・可燃性麻酔ガス中での使用の安全性の程度	左記のガス中での使用に適さない機器	
作動(運転)モードに よる分類	連続作動(運転)機器	
使用条件	周囲温度10℃~40℃ 相対湿度15%RH~95%RH(結露なきこと) 気 圧860hPa~1060hPa	
保管及び輸送条件	周囲温度−20℃∼+60℃ 相対湿度10%RH∼95%RH(結露なきこと) 気 圧860hPa∼1060hPa	
本体寸法	約 37 (幅) × 138 (高さ) × 35 (奥行) mm	
本体重量	約85g (電池含む)	
医療機器認証番号		
通信方式	Bluetooth®標準規格 Ver. 4.2	
使用周波数帯域	2.4 GHz帯 (2.4000 GHz~2.4835 GHz)	
対応通信プロファイル	HTS (HEALTH THERMOMETER SERVICE) BAS (BATTERY SERVICE) DIS (DEVICE INFORMATION SERVICE)	
本製品に内蔵されて いる無線通信機器の 工事認証番号	R 001-A05676	
付属品	単4形アルカリ乾電池(お試し用) 収納スタンド 取扱説明書(本書) 取扱説明書(別紙) 添付文書	
本製品はEMC規格JIS T	「0601-1-2:2018に適合しています。	

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

→ 本製品の電池収納部・電池電極の+(プラス)極を表わします。 → 本製品の電池収納部・電池電極の一(マイナス)極を表わします。 ▼ 本製品の電池電圧低下ならびに電池切れを表わします。 ▶ 本製品の操作について、"取扱説明書に従うこと"を表わします。

Bio echo net (#\tau\)

〒064-0804 北海道札幌市中央区南4条西7丁目6番地

HD30-P02-01